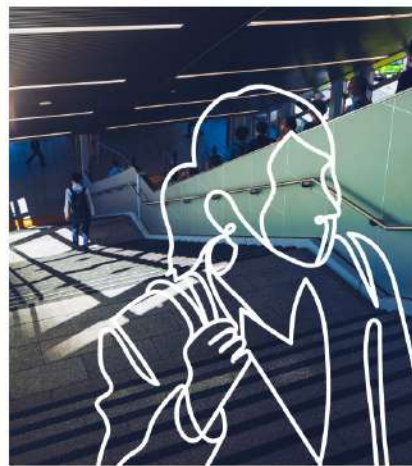


Kakeaiの1on1 ご利用マネジャーの声



行き当たりばったりの1on1から、対話がスムーズに継続的に

▼Takeaiを使った1on1で何が変わった？

- これまでは行き当たりばったりで1on1をやるケースが多く、話すべき内容を忘れてしまうこともあった。
- Takeaiではメンバーが事前に入力した「テーマ」や「上司に期待する対応」やメモを見て、前置きを省略し、本題に集中できる。話すべき内容が明確になったおかげで、時間内でしっかり対話できるようになった。
- Takeaiの履歴を振り返ることで、前回の内容を踏まえた対話ができる。会話の内容がぶれることがなくなり、継続性が保たれている。行き当たりばったりだった頃より、メンバーからの信頼感が増したと感じている。

メンバー：1on1設定画面 話したいテーマと上司に期待する対応を事前に選べる

課長四郎

1on1設定画面

話したいテーマと上司に期待する対応を事前に選べる

その他の話したいテーマ

☐ 業務の進捗や進め方

☐ 人間関係

☐ 心身の状態

☒ 今後のキャリア

期待する対応

☐ 具体的なアドバイスが欲しい

☐ 一緒に考えてほしい

☒ 話を聞いてほしい

☐ 意見を聞きたい

☐ 報告したい

☐ その他

1on1履歴画面 日付やテーマで絞りこんでメモを確認しやすい

1on1履歴画面

日付やテーマで絞りこんでメモを確認しやすい

2024

11/27 14:13

11/27 10:13

11/25 16:42

11/25 15:44

11/25 13:10

11/22 16:34

11/22 16:30

11/22 16:18

11/22 16:08

11/22 16:06

11/22 16:05

11/21 15:20

11/21 16:12

11/13 11:02

11/12 15:18

11/12 14:27

11/11 17:22

11/11 14:16

11/11 10:52

11/08 10:28

課長四郎

個別に表示

ある程度時間がかかっても仕事は丁寧にすることが大切。要点をおさえて出来るだけ処理を早くする。周囲から忙しい雰囲気を読み取られない様にし、話しかけやすく相談しやすい様にする。

▼1on1をどのような場にしたい？

心理的安全性を担保して、本音で話せる関係を作ることが大事。

1on1は、チームでは引き出せない声を引き出す場にしたい。

個人がモヤモヤしたままでは、モチベーションが下がるし、チームの揉め事にも繋がりがかねない。
1on1でタイムリーに軌道修正をすることで組織の成果にも直結する。

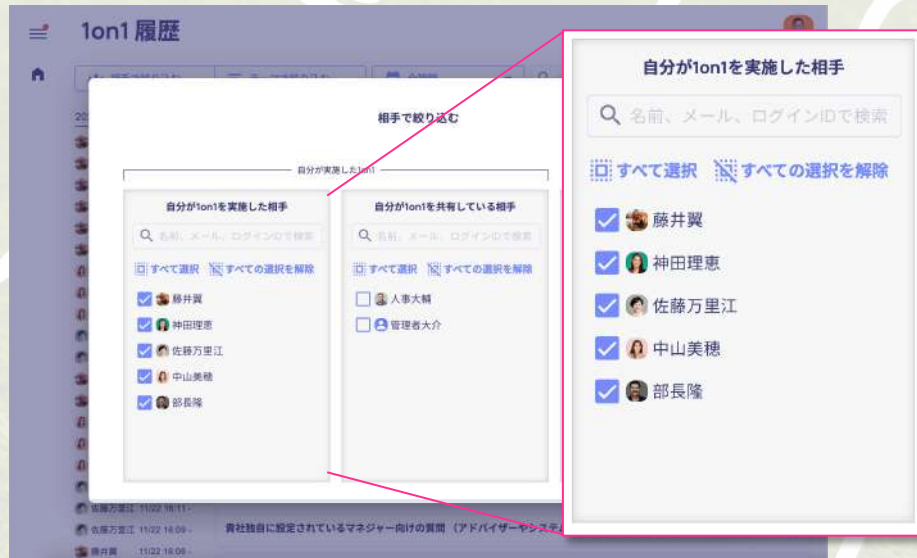
会話のハードルを下げる1on1でいざという時の相談がしやすい関係へ

▼Takeaiを使った1on1で何が変わった？

- ・メンバーが事前に入力したテーマや上司に期待している対応が明確になり、**本題にスムーズに入れるようになった。**
限られた時間内での確に議論が進められるようになり、業務以外の話題が出にくかったメンバーも、**Takeaiを通じて気軽にプライベートな話題を持ち出してくれるようになり、関係性が深まった。**
- ・履歴機能が非常に役立っており、**前回の内容を振り返ることで一貫性のある対話ができる。**
メンバーも「自分の話を覚えてもらっている」と実感し、信頼関係の構築が進んでいる。
- ・基本的なことだが、これまではOutlookで手間がかかっていたリスケジュールも、**Takeaiでは簡単に行えるようになった。**私だけでなくメンバーからも「便利だ」という声が上がっている。

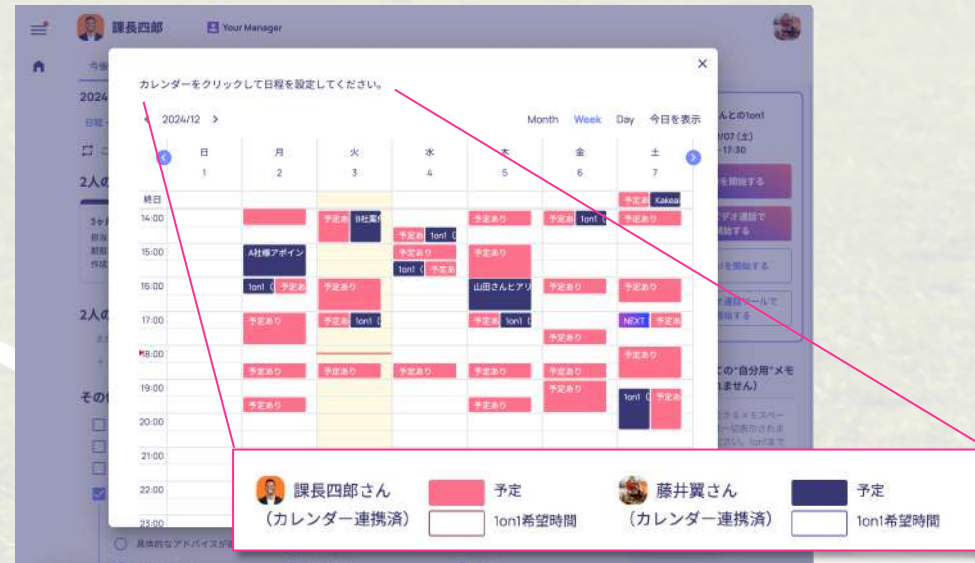
1on1履歴画面

メンバー全員の履歴も一覧で確認できる



日程設定

Outlook予定表と連携すると設定もリスケもしやすい



▼1on1をどのような場にしたい？

どんな小さな悩みや気づきも自然に話せる場にしたい。

忙しい中でも、必ず時間を確保して継続的に対話を重ねることで、『GMだから話づらい』といった壁をなくし、心理的安全性のある関係を築いていく。その結果、メンバーがモヤモヤを抱えることなく、安心して働ける環境を目指している。

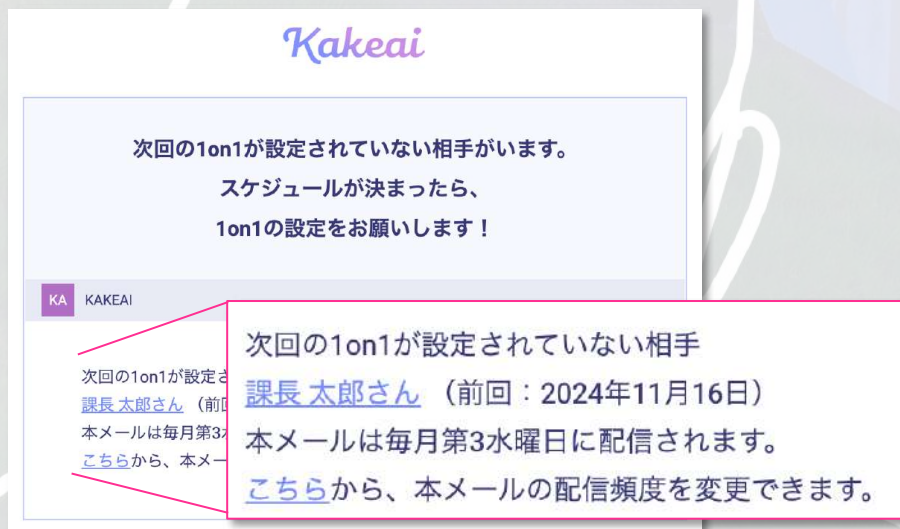
1on1のひと手間を解消。Takeaiで準備も記録もシンプルに

▼Takeaiを使った1on1で何が変わった？

- ・ Takeaiでは事前にメンバーが入力した「テーマ」や「上司に期待する対応」を確認できるため、**対話の焦点が定まりやすくなった。業務の進捗や課題に迅速にアプローチできるようになり、会話の質が向上した。**
- ・ **共有メモは上司と部下が同じ内容をリアルタイムで確認できるため、認識のずれが減り対話の信頼性が高まった。**
- ・ **リマインド機能があることで、メンバーが話したい内容を考えるきっかけが生まれ、より良い対話になる。**
- ・ **履歴を振り返ることで、前回の内容を踏まえた話ができメンバーの話したいことを漏らさずフォローできる。**

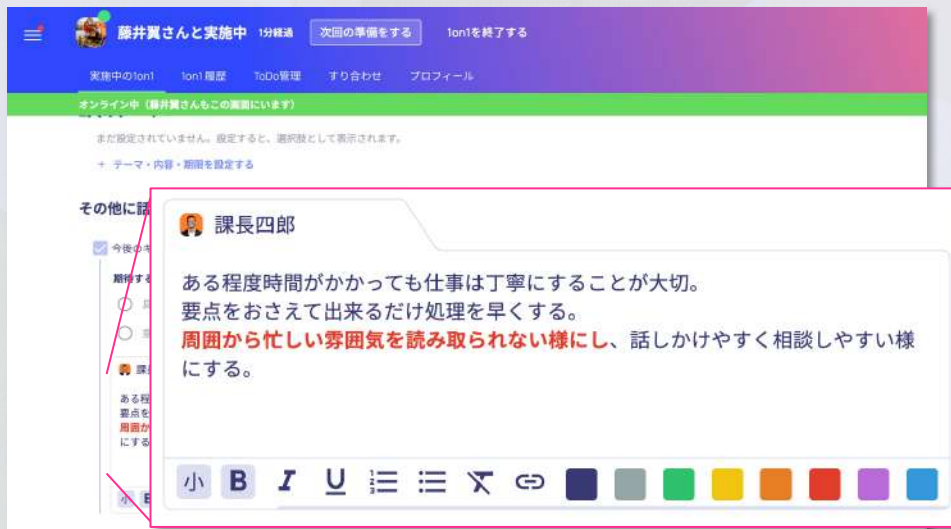
リマインドメール

1on1が未設定の場合はメールやTeamsでの通知が届く



1on1実施画面：共有メモ

上司と部下がリアルタイムに共有できるメモを確認しながら対話できる



▼1on1をどのような場にしたい？

心理的安全性を確保し、業務や個人の悩みを自由に話せる場にしたい。

「話しにくいことでも、ここでは安心して話せる」と思ってもらえる関係性を築き業務上の進捗だけでなく、メンバーの内面や悩みを掘り下げている。

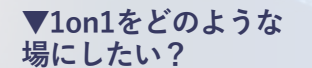
悩みを早めに拾い、タイムリーに解消することで、気持ちよく働ける環境を整える場にする。

[illegible]

文字起こしした内容を要約してメモに手軽に挿入できる



テーマと対応別の得意・苦手のデータとヒントが確認できる



「本音でもの言える職場」「成長できる環境」の実現を掲げ、1on1を組織の価値観やビジョンを浸透させる機会にしている。